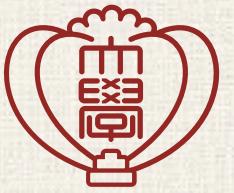




# 2014年度

## 創薬科学フロンティアシンポジウム



日時: 11月22日(土) 10:00 ~ 18:10

会場: 愛学館A31講義室

11月23日(日) 9:30 ~ 12:30

(参加申し込み: 不要・参加費: 無料)

今回は、本学卒業の先輩方に多数講演して頂きます。ぜひご参加ください。

### 一日目 (プログラム)

10:10~ 一般講演

Mary Nour Attia (薬剤学分野)

Effects of *N*-acylamino acids and *N*-acyl taurates on the transdermal absorption

池内正剛 ほか (生化学分野)

v-Src発現によるDNA損傷応答を介したchromosome bridge形成

星谷尚亨 (薬化学分野)

シクロプロパン第三級炭素上への芳香環導入反応の開発

10:50~ 招聘講演

有光健治 (武庫川女子大学) 硫黄原子の反応性を生かした分子設計と反応開発

上田篤志 (長崎大学) ハリコンドリン類の全合成

濱田昌弘 (富山県立大学) 茶カテキン由来光学活性ラクトン及びその類縁体の合成

杉本幸子 (広島大) 未利用植物資源からの機能性成分の探索研究

13:00~ 研究成果講演

赤路健一 (薬品化学分野); 上西潤一 (薬化学分野); 只野金一 (薬化学分野)

14:15~ 特別講演: 村木克彦 教授 (愛知学院大学薬学部)

薬物の作用点としてのカチオンチャネル: その多様性から新たな視点を探る

15:20~ 招聘講演

谷口敦彦 (東京大学) 触媒的酸素化反応によるアミロイドタンパク質の凝集及び毒性発現の抑制

大宮寛久 (北海道大学) 銅触媒の機能化に基づく高選択的有機合成反応の開発

16:10~ 特別講演: 向 智里 教授 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科)

New Entries to the Ring Construction Based on Allene Chemistry

17:10~ ポスター発表 & ミキサー (参加無料)

### 二日目 (プログラム)

9:30~ 研究成果講演

松田久司 (生薬学分野); 山下正行 (薬品製造分野)

10:20~ 招聘講演

柳沢大治郎 (滋賀医科大学) 高磁場MR装置を利用したアルツハイマー病画像診断法の開発

位田雅俊 (岐阜薬科大学) 原因遺伝子を軸にした神経変性疾患の創薬研究

木村寛之 (京都大学) 分子イメージングプローブの開発と臨床への応用

11:35~ 研究成果講演

北村佳久 (病態生理学分野); 大矢進 (薬理学分野)

問合せ先: 創薬科学フロンティア研究センター 上西 潤一 (担当: 星谷)

e-mail: hoshiya@mb.kyoto-phu.ac.jp 電話: 588 (内線)